

TODO App

取扱説明書

タスク管理をシンプルに。
優先度・期限付きのTODOリストをブラウザで手軽に。

アプリ名	TODO App (TODOリスト)
バージョン	1.0
対応OS	Windows 10 / 11 (64bit)
価格	無料
ファイル形式	スタンドアロン実行ファイル (.exe)
ファイルサイズ	約 11.6 MB
操作画面	Webブラウザ (自動起動)
配布元	Blue Basket (BOOTH)

Produced by Blue Basket

目次

1 はじめに

本アプリについて

2 ダウンロードと起動方法

インストール不要の簡単セットアップ

3 画面の見方

TODDリスト画面の各部説明

4 使い方ガイド

基本操作をわかりやすく解説

4-1 タスクを追加する

新しいTODDの登録

4-2 タスクを完了にする

完了チェックの切替

4-3 タスクを削除する

不要なタスクの削除

4-4 優先度と期限を設定する

タスクの重要度と締切管理

5 データの保存について

保存先・ファイル形式の詳細

6 Windows Defenderの警告について

SmartScreenの対処法

7 注意事項・免責

ご利用前に必ずお読みください

8 よくある質問（FAQ）

お困りの際はこちら

9 お問い合わせ・リクエスト

今後のアプリ開発について

1. はじめに

このたびはTODO Appをダウンロードいただき、ありがとうございます。

本アプリは、日々のタスク管理を手軽に行えるWindows向けのTODOリストアプリです。exeファイルをダブルクリックするだけで起動し、お使いのWebブラウザ上でタスクの追加・完了・削除を直感的に操作できます。

各タスクには優先度（高・中・低）と締切日を設定でき、期限を過ぎたタスクは赤字で警告表示されます。登録したタスクはJSON形式で自動保存されるため、アプリを閉じてでも次回起動時にデータが引き継がれます。

インストール不要で動作し、日本の忙しいサラリーマンの皆さまに、少しでもタスク管理の負担を軽減したいという想いで開発しました。

主な機能

- タスクの追加 — タスク名を入力して「追加」ボタンを押すだけの簡単操作
- 優先度の設定 — 各タスクに「高」「中」「低」の3段階で優先度を設定できます
- 入力日・締切日の管理 — タスクの作成日と締切日を記録。期限超過は赤字で警告
- 完了チェック — ワンクリックでタスクの完了/未完了を切り替え
- タスクの削除 — 不要になったタスクを個別に削除
- 自動データ保存 — タスクデータはJSON形式で自動保存。次回起動時に復元されます

Blue Basket について

Blue Basketは、BOOTH上でアプリを配布するプロジェクトです。「日本の忙しいサラリーマンの方々に、少しでも業務を効率化できるアプリを」というコンセプトのもと、日常業務で本当に役立つツールの開発・提供を目指しています。

ご要望やアイデアがあれば、ぜひお気軽にご連絡ください。皆さまの声をもとに、新しいアプリの開発を進めてまいります。

2. ダウンロードと起動方法

本アプリはインストール作業が一切不要です。以下の手順で、ダウンロードからすぐにご利用いただけます。

1

ダウンロード

B00TH のBlue

Basketページから「TodoApp.exe」をダウンロードしてください。無料でお使いいただけます。

2

保存場所の選択

ダウンロードした「TodoApp.exe」を、デスクトップやお好きなフォルダに保存してください。

3

アプリの起動

「TodoApp.exe」をダブルクリックすると、小さなウィンドウが表示され、同時にWebブラウザが自動的に開きます。ブラウザに表示されたTODOリスト画面でタスクを管理できます。

4

初回起動時の注意

Windows Defender SmartScreenの警告が表示される場合があります。詳しい対処法は「6. Windows Defenderの警告について」をご覧ください。

☒ 重要

起動の仕組み

本アプリはPC内部でローカルWebサーバー（<http://127.0.0.1:5000>）を起動し、ブラウザから操作する方式です。インターネットへの通信は一切行わず、すべてお使いのPC内で完結します。ブラウザが自動で開かない場合は、手動でブラウザのアドレスバーに「<http://127.0.0.1:5000>」と入力してください。

☒ ヒント

アプリはexe1つで動作します。USBメモリに入れて持ち運ぶことも可能です。レジストリの変更やシステムファイルの書き換えは一切行いません。

3. 画面の見方

ブラウザに表示されるTODOリスト画面の各部の役割は以下のとおりです。

部位	説明
タスク入力欄	新しいタスクの内容を入力するテキストフィールドです。「新しいタスクを入力..」というプレースホルダーが表示されています。
優先度セレクト	タスクの優先度を「高」「中」「低」から選択します。デフォルトは「中」です。
追加ボタン	入力したタスクをリストに追加する青いボタンです。
入力日	タスクを作成した日付です。自動的に当日の日付がセットされますが、変更も可能です。
締切日	タスクの期限を設定できます。設定は任意です。
完了チェック	タスクの左にある四角をクリックすると完了に切り替わります。もう一度クリックすると未完了に戻ります。
優先度バッジ	タスクの横に表示される色付きラベルです。高（赤）・中（黄）・低（青）で色分けされます。
削除ボタン	各タスクの右端にある赤枠のボタンです。クリックするとそのタスクを削除します。
期限超過の警告	締切日を過ぎた未完了タスクは、締切日が赤字で強調表示されます。

4. 使い方ガイド

4-1 タスクを追加する

新しいタスクをTODOリストに登録する基本操作です。

操作手順

- ① 画面上部のテキスト入力欄に、タスクの内容を入力します。（例：「企画書を作成する」「15時に〇〇さんに電話」）
- ②
必要に応じて、右隣の優先度セレクトで「高」「中」「低」を選択します（デフォルトは「中」）。
- ③ 入力日は自動で当日がセットされます。過去の日付に変更することもできます。
- ④ 締切日を設定したい場合は、「締切日」の欄に日付を入力します（任意）。
- ⑤ 「追加」ボタンをクリック、またはEnterキーを押すとタスクがリストに追加されます。

☒ ポイント

タスク名が空の状態では追加できません。必ずタスクの内容を入力してください。日本語入力中のEnterキー（変換確定）でタスクが誤送信されないよう、IME対応が組み込まれています。

4-2 タスクを完了にする

タスクが終わったら、完了チェックを切り替えます。

操作手順

- ① 完了したいタスクの左にある「☒」（白い四角）をクリックします。
- ② チェックが「☒」に変わり、タスク名に取り消し線が引かれてグレーアウトされます。
- ③ もう一度「☒」をクリックすると、未完了の状態に戻すことができます。

4-3 タスクを削除する

不要になったタスクをリストから削除します。

操作手順

- ① 削除したいタスクの右端にある「削除」ボタン（赤枠）をクリックします。
- ② タスクが即座にリストから削除されます。

☒ 注意

削除したタスクは元に戻すことができません。誤って削除しないようご注意ください。削除ではなく完了にしたい場合は、完了チェック（☒→☐）をお使いください。

4-4 優先度と期限を設定する

タスクの重要度と締切をあらかじめ設定しておくことで、やるべきことの優先順位が一目で把握できます。

優先度について

優先度	表示色	用途の目安
高	赤バッジ	今日中・緊急対応が必要なタスク
中	黄バッジ	通常の業務タスク（デフォルト）
低	青バッジ	時間があるときに対応するタスク

締切日について

締切日は任意項目です。設定した場合、期限を過ぎた未完了タスクは締切日が赤字で表示され、対応が必要なタスクを見逃さないようになっています。完了済みのタスクは期限を過ぎても赤字にはなりません。

5. データの保存について

タスクの追加・完了・削除を行うたびに、データは自動的に保存されます。手動で保存する操作は不要です。

保存先

タスクデータは以下のフォルダにJSON形式で保存されます。

保存パス：C:\Users¥（ユーザー名）¥AppData¥Roaming¥TodoApp¥todos.json

WindowsのAppDataフォルダ内に「TodoApp」フォルダが自動作成され、その中に「todos.json」として保存されます。

保存されるデータの内容

項目	内容
タスクID	各タスクに自動で割り振られる一意の番号
タスク名	入力したタスクの内容
優先度	高・中・低のいずれか
入力日	タスクを作成した日付
締切日	設定した場合の締切日
完了状態	未完了（false）または完了（true）

☒ データに関するヒント



データはAppDataフォルダに保存されるため、exeファイルを移動してもタスクデータは引き継がれます。



データファイル（todos.json）を削除すると、すべてのタスクが消去されます。バックアップは手動でファイルをコピーしてください。



JSON形式のテキストファイルなので、テキストエディタで直接内容を確認することも可能です。

6. Windows Defenderの警告について

初回起動時に、Windows Defender SmartScreenから「WindowsによってPCが保護されました」という青い警告画面が表示されることがあります。

なぜ警告が出るのか

これは本アプリに危険性があるためではなく、Microsoftのコード署名証明書を取得していない個人開発のアプリに対して表示される一般的な警告です。大企業が配布するソフトウェアはコード署名を行っていますが、個人開発者にとって署名証明書の取得は年間数万円～数十万円のコストがかかるため、無料アプリでは対応が難しいのが現状です。

警告を回避して起動する方法

- ① 青い警告画面が表示されたら、「詳細情報」のリンクをクリックします。
- ② 画面下部に「実行」ボタンが表示されますので、クリックしてください。
- ③ アプリが正常に起動します。この操作は初回起動時のみ必要です。

安全性について

本アプリはPython + Flaskで開発し、PyInstallerで実行ファイルに変換しています。アプリはPC内部のローカルサーバー（127.0.0.1）で動作し、外部のインターネットへの通信は一切行いません。レジストリの変更やシステムファイルへの書き込みも一切行いません。

ご不安な場合は、VirusTotal (<https://www.virustotal.com>) にファイルをアップロードして安全性を確認いただくことも可能です。

7. 注意事項・免責

ご利用にあたっての注意事項

ブラウザの対応	本アプリはWebブラウザ上で操作します。Microsoft Edge、Google Chrome、Firefoxなどの主要なブラウザに対応しています。Internet Explorerには対応しておりません。
アプリの終了方法	アプリを終了する際は、exeを起動した際に表示される小さなウィンドウを閉じてください。ウィンドウを閉じるとローカルサーバーが停止し、ブラウザのTODOリスト画面も使用できなくなります。ブラウザのタブを閉じるだけではアプリは終了しません。
ポート5000の使用	本アプリはポート5000を使用します。他のアプリが同じポートを使用している場合、起動に失敗する場合があります。その場合は、該当のアプリを終了してから再度起動してください。
複数起動の禁止	TodoApp.exeを同時に2つ以上起動しないでください。ポートの競合により正しく動作しない場合があります。
ファイアウォールの警告	初回起動時にWindowsファイアウォールの警告が表示される場合があります。本アプリはPC内部でのみ通信するため、「プライベートネットワーク」のアクセスを許可してください。外部への通信は行いません。
対応環境	Windows 10 / 11（64bit版）で動作します。MacやLinuxには対応しておりません。

免責事項

本アプリは個人が開発した無料ソフトウェアです。ご利用は利用者ご自身の責任のもとでお願いいたします。

本アプリの使用によって生じたいかなる損害（データの消失、業務上の損害等を含む）についても、開発者は一切の責任を負いかねます。

本アプリの仕様、機能は予告なく変更される場合があります。

本アプリの再配布、転売、リバースエンジニアリングはご遠慮ください。

8. よくある質問（FAQ）

Q. アプリが起動しません。

A. Windows Defender SmartScreenの警告が出ている可能性があります。「6. Windows Defenderの警告について」を参考に、「詳細情報」→「実行」の手順で起動してください。

Q. ブラウザが自動で開きません。

A. アプリ起動後、ブラウザのアドレスバーに「http://127.0.0.1:5000」と手動で入力してください。アプリのウィンドウに「ブラウザでhttp://127.0.0.1:5000にアクセスしてください」というメッセージも表示されます。

Q. 「このサイトにアクセスできません」と表示されます。

A. アプリ（exeのウィンドウ）が起動しているか確認してください。ウィンドウを閉じるとサーバーが停止するため、ブラウザからアクセスできなくなります。また、ポート5000が他のアプリに使用されていないか確認してください。

Q. タスクのデータはどこに保存されていますか？

A. C:\¥Users¥（ユーザー名）¥AppData¥Roaming¥TodoApp¥todos.json に保存されています。AppDataフォルダは通常は非表示ですが、エクスプローラーのアドレスバーに「%APPDATA%\¥TodoApp」と入力するとアクセスできます。

Q. 誤ってタスクを削除してしまいました。元に戻せますか？

A. 申し訳ございませんが、削除したタスクを復元する機能はありません。重要なタスクは削除ボタンを押す前にご確認ください。タスクを一時的に非表示にしたい場合は、削除ではなく完了チェックの利用をお勧めします。

Q. exeを別のフォルダに移動してもデータは残りますか？

A. はい。データはAppDataフォルダに保存されているため、exeファイルの場所に依存しません。別のPCに移行したい場合は、todos.jsonファイルをコピーしてください。

Q. アンインストールしたい場合はどうすれば良いですか？

A. TodoApp.exeファイルを削除してください。タスクデータも完全に消去したい場合は、%APPDATA%\¥TodoAppフォルダも削除してください。レジストリの残留物はありません。

Q. Macでも使えますか？

A. 申し訳ございませんが、現時点ではWindows（64bit）版のみの対応です。Mac版へのご要望が多い場合は、今後の開発を検討いたします。

9. お問い合わせ・リクエスト

Blue Basketでは、日本のサラリーマンの皆さまが日々の業務で「こんなツールがあったら便利なのに」と感じるアプリを、ご相談を受けながら一緒に形にしていくことを目指しています。

以下のようなご相談を歓迎しております。

- 「毎日の〇〇作業を自動化したい」
- 「Excelの〇〇を一括処理するツールが欲しい」
- 「社内で使う簡単な管理ツールを作りたい」
- 「ファイルの名前変更やフォルダ整理を効率化したい」
- 「日報や報告書の作成を楽にしたい」

どんな小さなアイデアでも大歓迎です。実現可能性やアプリの形について、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

- B00TH ストアページ : Blue Basket

<https://blue-basket.booth.pm>

- B00TH 上のメッセージ機能からお気軽にご連絡ください。

- 新しいアプリやアップデート情報は、B00TH のフォロー機能で受け取ることができます。

最後に

このTODO Appが、皆さまの日々のタスク管理をシンプルにするお手伝いできれば幸いです。

「こんなアプリが欲しい！」というアイデアやご要望がありましたら、ぜひB00TH 上でお気軽にお声がけください。皆さまのリクエストをもとに、次のアプリ開発に取り組んでまいります。

Blue Basketをフォローして、今後の新作アプリ情報をお見逃しなく！

TODO App 取扱説明書 v1.0

制作・配布 : Blue Basket (B00TH)